

国土数值情報（医療圏）

製品仕様書

第 2.0 版

令和 3 年 3 月

国土交通省 不動産・建設経済局

【改定履歴】

版	更新日	主な改定内容
第 1.0 版	2015 年 3 月	初版
第 2.0 版	2021 年 3 月	・ JPGIS2014 に対応 ・ 座標参照系を「参照系識別子 : JGD2011 / (B,L)」に変更

目次

1 概覧.....	1
1.1 空間データ製品仕様書の作成情報.....	1
1.2 目的.....	1
1.3 整備範囲.....	1
1.4 引用規格.....	2
1.5 用語と定義.....	2
1.6 略語.....	2
1.7 参考資料.....	2
2 適用範囲.....	3
2.1 適用範囲識別.....	3
2.2 階層レベル.....	3
3 データ製品識別.....	4
3.1 製品仕様識別.....	4
4 データ内容および構造.....	5
4.1 応用スキーマクラス図および応用スキーマ文書.....	5
4.1.1 国土数値情報応用スキーマパッケージ.....	5
4.1.2 指定地域パッケージ.....	6
4.1.3 医療圏パッケージ.....	7
4.1.4 共通パッケージ.....	13
5 参照系.....	14
5.1 座標参照系.....	14
5.2 時間参照系.....	14
6 データ品質.....	15
6.1 品質要求及び評価手順.....	15
7 データ製品配布.....	19
7.1 配布書式情報.....	19
7.2 配布媒体情報.....	19
8 メタデータ.....	20
付属資料-1 符号化仕様作成のためのタグ一覧.....	22
付属資料-2 符号化仕様.....	23

1 概覧

1.1 空間データ製品仕様書の作成情報

本製品仕様書の作成に関する情報は以下のとおりとする。

- 空間データ製品仕様書の題名：国土数値情報（医療圏）製品仕様書 第 2.0 版
- 日付：2021 年 3 月 5 日
- 作成者：国土交通省 不動産・建設経済局 情報活用推進課
- 言語：日本語
- 分野：指定地域
- 文書書式：PDF

1.2 目的

国土数値情報は、国土形成計画、国土利用計画などの国土形成や土地・不動産関連分野等の策定や実施の支援のために作られたものであるが、各分野で広く利用されることも想定している。

本データは、全国の医療圏（一次医療圏、二次医療圏、三次医療圏）を整備したものである。

1.3 整備範囲

本製品仕様書に基づき整備されるデータの範囲は以下のとおりである。

- 空間範囲
日本全国
- 時間範囲
令和 2 年 7 月時点

1.4 引用規格

本製品仕様書は以下の規格から引用する。

- 地理情報標準プロファイル (JPGIS) 2014 令和元年 7 月

1.5 用語と定義

本製品仕様書で使用される専門用語とその定義は、以下の資料に従う。

- 地理情報標準プロファイル (JPGIS) 2014 「附属書 5 (規定) 定義」
- 国土交通省不動産・建設経済局情報活用推進課 GIS ホームページ ガイダンス
URL: <https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/gis/guidance/index.html>

1.6 略語

本製品仕様書で使用される略語は、以下のとおりとする。

- JPGIS Japan Profile for Geographic Information Standards
- JMP Japan Metadata Profile
- UML Unified Modeling Language

1.7 参考資料

国土数値情報で使用されるコードリスト等については、以下のサイトを参照。

国土数値情報ダウンロードサービス

URL <https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>

2 適用範囲

本製品仕様書の適用範囲は次のとおりとする。

2.1 適用範囲識別

国土数値情報（医療圏）製品仕様書 第 2.0 版適用範囲

2.2 階層レベル

データ集合

3 データ製品識別

3.1 製品仕様識別

本製品仕様書に基づくデータ製品の識別は、次のとおりとする。

- 空間データ製品の名称
国土数値情報（医療圏）データ

- 日付
2021年3月5日

- 問合せ先
国土情報提供サイト運営事務局
<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/inquiry.html>

- 地理記述
全国

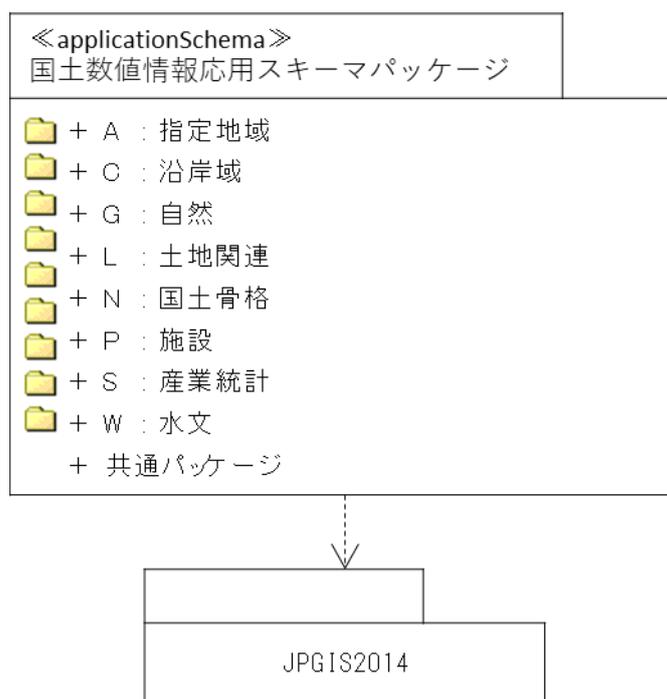
4 データ内容および構造

本章では、本製品仕様書が扱う国土数値情報に関する UML クラス図および定義文書を記す。

4.1 応用スキーマクラス図および応用スキーマ文書

4.1.1 国土数値情報応用スキーマパッケージ

このパッケージは、国土数値情報応用スキーマを構成する各パッケージの依存関係を示したものである。国土数値情報応用スキーマは、国土数値情報データ集合パッケージおよび、国土数値情報応用スキーマで共通に使用するコードリスト等をまとめた共通パッケージより構成される。国土数値情報応用スキーマに含まれる地物およびメッシュは、施設や沿岸域等のカテゴリにおいて定義される。



4.1.2 指定地域パッケージ

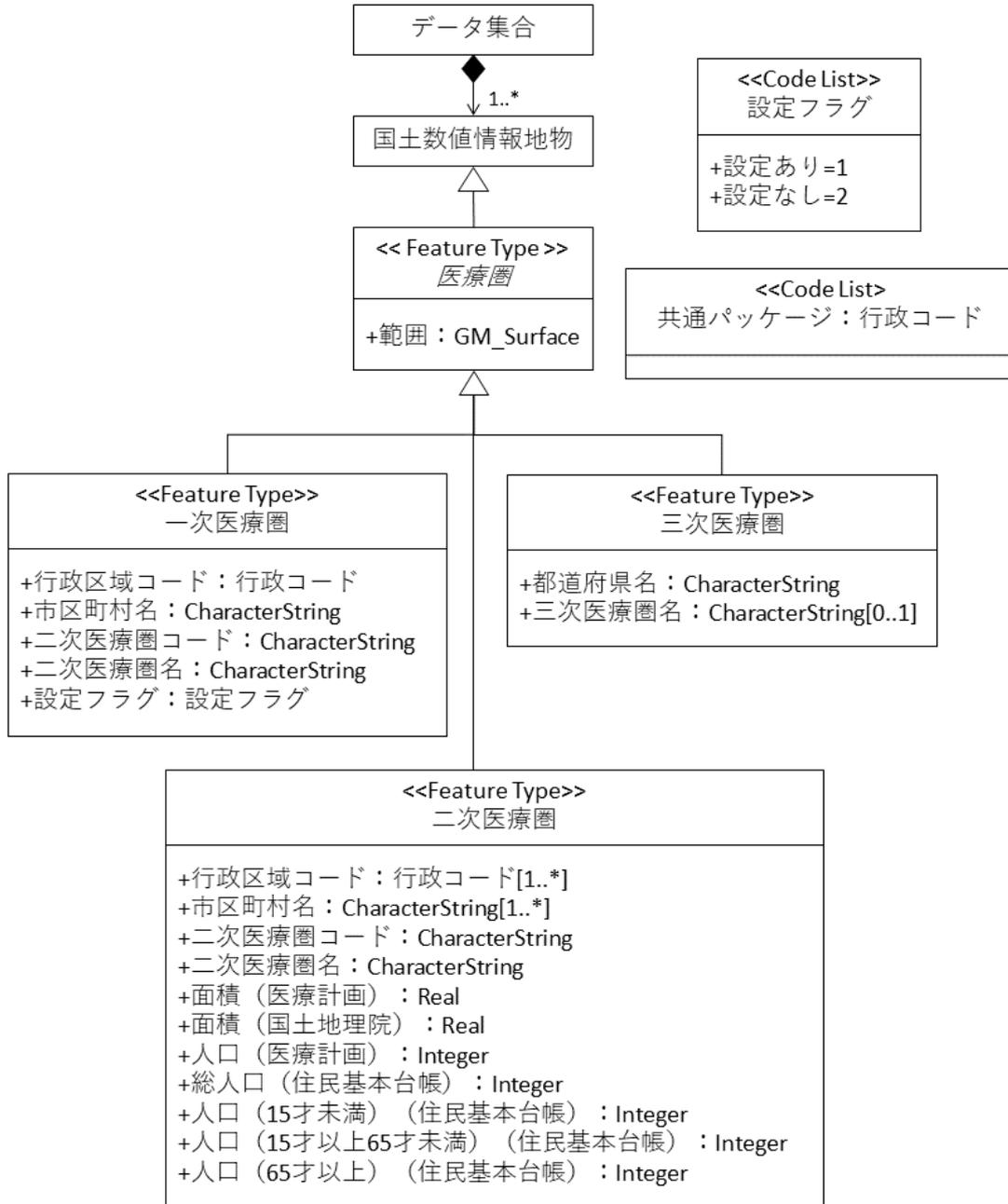
このパッケージは、指定地域に関するパッケージをまとめたものである。

指定地域パッケージ			
A02: 指定地域メッシュ	A03: 三大都市圏計画区域	A05: 森林・国有地メッシュ	A07: リゾート法指定地域
A09: 都市地域	A10: 自然公園地域	A11: 自然保全地域	A12: 農業地域
A13: 森林地域	A15: 鳥獣保護区	A16: 人口集中地区	A17: 過疎地域
A18: 半島振興対策実施地域	A19: 離島振興対策実施地域	A20: 奄美群島	A21: 小笠原諸島
A22: 豪雪地帯	A23: 特殊土壌地帯	A24: 振興山村	A25: 特定農山村地域
A26: 土砂災害危険箇所	A27: 小学校区	A28: 世界自然遺産	A29: 用途地域
A30a5: 土砂災害・雪崩メッシュ	A30b: 竜巻等の突風	A31: 洪水浸水想定区域	A32: 中学校区
A33: 土砂災害警戒区域	A34: 世界文化遺産	A35a: 景観計画区域	A35b: 景観地区・準景観地区
A35c: 景観重要建造物・樹木	A37: 半島循環道路	A38: 医療圏	A39: 密集市街地
A40: 津波浸水想定	A42: 歴史的風土保存区域	A43: 伝統的建造物群保存地区	A45: 国有林野
A46: 地すべり防止区域	A47: 急傾斜地崩壊危険区域	A48: 災害危険区域	A49: 高潮浸水想定区域

4.1.3 医療圏パッケージ

このパッケージは、医療圏に関する内容を示したものである。

4.1.3.1 応用スキーマクラス図



4.1.3.2 応用スキーマ文書

データ集合

定義

国土数値情報を構成する一つ以上の地物の集合。

上位クラス： なし

抽象／具象区分： 具象

国土数値情報地物

定義

国土数値情報の地物型。

上位クラス： なし

抽象／具象区分： 抽象

医療圏

定義

医療圏とは、地域の医療需要に応じて包括的に医療を提供するために、医療資源の適正な配置を図ることを目的とした地域的単位であり、医療法および厚生労働省が定めた医療計画作成指針に基づき都道府県が定めているものである。

医療法では、都道府県が定める「医療計画」の中に、法第30条の4第2項第9号で、特殊な医療を除く一般の病床の整備を図るべき区域（二次医療圏）の設定に関する事項、また同項第10号で、特殊な医療を提供する病床の整備を図るべき区域（三次医療圏）の設定に関する事項を定めるものとする、となっている。

参照資料を次に示す。

- ・ 国土数値情報（行政区域）
- ・ 都道府県が定めた地域保健医療計画
- ・ 厚生労働省（および内閣府）が公開している統計データまたはコード表
- ・ 国土地理院公表の全国都道府県市区町村別面積調
- ・ 総務省が公開している住民基本台帳年齢別人口

上位クラス： 国土数値情報地物

抽象／具象区分： 抽象

属性

範囲：GM_Surface

医療圏の範囲。

■定義域

下位クラスで設定する行政区域の範囲内

一次医療圏

定義

医療圏のうち、都道府県が一次医療圏として定めた範囲である。

医療法においての規定はないが、地域保険法との関係もあり、原則住民に密着した市区町村を単位として定められている。ただし、一部定められていない都道府県もある。このため、本データでは市区町村単位の範囲に対し、設定フラグを付与することで一次医療圏として定められているかを区別する。

参照資料は医療圏クラスと同一である。

上位クラス： 医療圏

抽象／具象区分： 具象

属性

行政区域コード：行政コード

当該行政区の行政コード。

■定義域

「行政コード」の取りうる値

市区町村名：CharacterString

当該行政区の市区町村の名称。

■定義域

日本国内の市区町村名称

二次医療圏コード：CharacterString

当該一次医療圏が含まれる二次医療圏を示す一意のコード。厚生労働省

が「医療施設調査」、「病院報告」、「患者調査」、「医師・歯科医師・薬剤師調査」等の調査で使用しているコード。都道府県が決定している。

二次医療圏名 : **CharacterString**

当該一次医療圏が含まれる二次医療圏の名称。厚生労働省が「医療施設調査」、「病院報告」、「患者調査」、「医師・歯科医師・薬剤師調査」等の調査で使用している医療圏名。都道府県が決定している。

設定フラグ : **設定フラグ**

一次医療圏を医療計画等で定義しているかどうかを判断するためのコード。

■定義域

「設定フラグ」のとりうる値

二次医療圏

定義

医療法第30条の4第2項第9号に基づき、特殊な医療を除く一般の病床の整備を図るべき区域として定められた範囲である。医療機関相互の機能分担に基づく連携による包括的な保健医療サービスを提供していくための場であり、住民が短時間でこれらの保健医療サービスを受けることが可能となる圏域である。

参照資料は医療圏クラスと同一である。

上位クラス : 医療圏

抽象/具象区分 : 具象

属性

行政区域コード : **行政コード[1..*]**

当該二次医療圏を構成する市区町村の行政コード。

■定義域

「行政コード」の取りうる値

市区町村名 : **CharacterString[1..*]**

当該二次医療圏を構成する市区町村の名称。

■定義域

日本国内の市区町村名称

二次医療圏コード : CharacterString

当該二次医療圏を示す一意のコード。厚生労働省が「医療施設調査」、「病院報告」、「患者調査」、「医師・歯科医師・薬剤師調査」等の調査で使用しているコード。都道府県が決定している。

二次医療圏名 : CharacterString

当該二次医療圏の名称。厚生労働省が「医療施設調査」、「病院報告」、「患者調査」、「医師・歯科医師・薬剤師調査」等の調査で使用している医療圏名。都道府県が決定している。

面積（医療計画） : Real

都道府県が定めた地域保健医療計画に掲載されている面積（㎡）。

■定義域

0 より大きく、各都道府県面積より小さい値

面積（国土地理院） : Real

国土地理院が「全国都道府県市区町村別面積調」として公表している市区町村別の面積を、構成する市区町村について合計した面積（㎡）。

■定義域

0 より大きく、各都道府県面積より小さい値

人口（医療計画） : Integer

都道府県が定めた地域保健医療計画に掲載されている人口（人）。

■定義域

0 以上

総人口（住民基本台帳） : Integer

総務省が「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」として公表している市区町村別・年齢別の総人口を、構成する市区町村について合計したもの（人）。

■定義域

0 以上

人口（15才未満）（住民基本台帳） : Integer

総務省が「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」として公

表している市区町村別・年齢別の 15 才未満人口を、構成する市区町村について合計したもの（人）。

■定義域

0 以上

人口（15 才以上 65 才未満）（住民基本台帳）：Integer

総務省が「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」として公表している市区町村別・年齢別の 15 才以上 65 才未満人口を、構成する市区町村について合計したもの（人）。

■定義域

0 以上

人口（65 才以上）（住民基本台帳）：Integer

総務省が「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」として公表している市区町村別・年齢別の 65 才以上人口を、構成する市区町村について合計したもの（人）。

■定義域

0 以上

三次医療圏

定義

医療法第 30 条の 4 第 2 項第 10 号で、特殊な医療を提供する病床の整備を図るべき区域で、先進的な技術や特殊な医療機器を必要とするもの、発生頻度が低い疾病や救急医療であって特に専門性の高い保健医療サービスを提供するための圏域であり、全県的な立場から対応することが適切な調査研究、教育研修、総合的な情報管理等の活動が展開される圏域である。

参照資料は医療圏クラスと同一である。

上位クラス： 医療圏

抽象／具象区分： 具象

属性

都道府県名：CharacterString

当該三次医療圏が属する都道府県の名称。

■定義域

日本国内の都道府県名称

三次医療圏名 : `CharacterString[0..1]`

三次医療圏の名称。名称がない場合は、付与しない。

設定フラグ

一次医療圏として設定されているかを表すコード。

コード

コード	定義
1	設定あり
2	設定なし

4.1.4 共通パッケージ

このパッケージは、国土数値情報応用スキーマで共通に使用するコードリストをまとめたものである。

行政コード

行政区域を一意に識別するためのコード。JIS X 0401 に定められた都道府県コード(2桁)と、JIS X 0402 に定められた市区町村コード(3桁)を結合した5桁の値からなる。

コード

コード	定義
01100	北海道札幌市
:	(省略)
47382	沖縄県与那国町

5 参照系

5.1 座標参照系

座標参照系は、参照系識別子：JGD 2011 / (B, L) とする。この表記は、JIS X7115 附属書 2 に規定された表記方法に準拠しており、JGD2011 は日本測地系 2011, (B, L) は測地座標系による緯度，経度であることを示している。

5.2 時間参照系

時間参照系は、参照系識別子：“GC / JST” とする。この表記は、JIS X7115 附属書 1 に規定された表記方法に準拠しており、GC はグレゴリオ暦（西暦），JST は日本標準時であることを示している。

6 データ品質

6.1 品質要求及び評価手順

データ品質要素／副要素	完全性・過剰
データ品質適用範囲	データ集合
データ品質評価尺度	データ集合内に、原典資料が示す地物と対応関係がとれない地物が存在すれば、それを過剰なデータとカウントする。 また、データ集合内に同一の地物インスタンスが重複して存在する場合、本体を除き、重複している余分なデータの個数をエラーとしてカウントする。 $\text{誤率(\%)} = (\text{過剰なデータ数} / \text{原典資料に含まれるデータ総数}) \times 100$
データ品質評価手法	原典資料との比較による全数検査を実施する。
適合品質水準	過剰データの割合：0%

データ品質要素／副要素	完全性・漏れ
データ品質適用範囲	データ集合
データ品質評価尺度	データ集合内に、原典資料と対応する地物データが存在しない場合、それをデータの漏れとカウントする。 $\text{誤率(\%)} = (\text{漏れのデータ数} / \text{原典資料に含まれるデータ総数}) \times 100$
データ品質評価手法	原典資料との比較による全数検査を実施する。
適合品質水準	データの漏れの割合：0%

データ品質要素／副要素	論理一貫性・書式一貫性
データ品質適用範囲	データ集合
データ品質評価尺度	データ集合の書式が、整形形式となっていない箇所（XML 文書の構文として正しくない箇所）の割合を計算する。
データ品質評価手法	検査プログラム（XML パーサなど）による全数検査を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素／副要素	論理一貫性・概念一貫性
データ品質適用範囲	データ集合
データ品質評価尺度	符号化仕様が規定する XML スキーマに対する、データ集合に存在する矛盾の割合を計算する。

データ品質評価手法	検査プログラム(XMLバリデータなど)による全数検査を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素/副要素	論理一貫性・定義域一貫性
データ品質適用範囲	データ集合
データ品質評価尺度	地物属性の値が、応用スキーマが規定する定義域に含まれていない場合、その個数をエラーとしてカウントする。 誤率(%)=(定義域の範囲外にある値を持つ地物属性の数/データ集合内の地物属性の総数)×100
データ品質評価手法	検査プログラムによる全数検査を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素/副要素	論理一貫性・位相一貫性
データ品質適用範囲	なし
データ品質評価尺度	データ集合が持つ位相属性および位相を含む幾何属性の一貫性を検査し、エラーの割合(誤率)を計算する。 誤率(%)=(位相一貫性のエラーの数/検査対象のアイテムの総数)×100
データ品質評価手法	検査プログラムによる全数検査を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素/副要素	位置正確度・絶対正確度
データ品質適用範囲	一次医療圏、二次医療圏、三次医療圏
データ品質評価尺度	原典資料が地図であるものに関して、地図と原典資料、背景図(地理院地図)を画面上で原典資料の縮尺で重ねて表示し、位置のズレの最大値を測定する。
データ品質評価手法	全データの 2%を実施する。
適合品質水準	水平位置の標準偏差: 25m

品質要素	時間正確度・時間測定正確度
データ品質適用範囲	なし
データ品質評価尺度	データ集合に記録された時間と、参照データ("原典資料名"に記載された資料)の時間と比較し、データ集合中に記録された時間のエラーの個数を数える。
データ品質評価手法	全データの 2%を実施する。

適合品質水準	誤差 0 日（又は 0 月、0 年）
--------	--------------------

データ品質要素	時間正確度・時間妥当性
データ品質適用範囲	なし
データ品質評価尺度	製品仕様書で定められた時間範囲のデータが作成されていないか、参照データ（“原典資料名”に記載された資料）の妥当性とそれに基づき作成されたデータの妥当性を確認し、妥当でない個数をエラーとして数え、総数で割った値。
データ品質評価手法	全データの 2%を実施する。
適合品質水準	時間妥当性が正しくないエラーの割合：0%

データ品質要素／副要素	主題正確度・分類の正しさ
データ品質適用範囲	一次医療圏、三次医療圏
データ品質評価尺度	地物属性の設定フラグの値が示す内容を原典資料と比較し、原典資料に記載されている内容と一致しない地物の割合を算出する。 誤率 (%) = (内容が一致しない地物属性の数 / 地物属性の総数) * 100
データ品質評価手法	全データの 2%を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素／副要素	主題正確度・非定量的主題属性の正しさ
データ品質適用範囲	一次医療圏、二次医療圏、三次医療圏
データ品質評価尺度	地物属性を原典資料と比較し、原典資料に記載されている内容と一致しない地物属性の割合を算出する。 誤率 (%) = (内容が一致しない地物属性の数 / 地物属性の総数) * 100
データ品質評価手法	全データの 2%を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素／副要素	主題正確度・定量的主題属性の正確度
データ品質適用範囲	なし
データ品質評価尺度	地物属性を原典資料と比較し、原典資料に記載されている内容と一致しない地物属性の割合を算出する。 誤率 (%) = (内容が一致しない地物属性の数 / 地物属性の総数) * 100

データ品質評価手法	全データの2%を実施する。
適合品質水準	誤率0%

7 データ製品配布

7.1 配布書式情報

■ 書式名称

JPGIS 2014 附属書 12 (規定) 地理マーク付け言語 (GML)

■ 符合化仕様

国土数値情報応用スキーマの XML Schema は、JPGIS2014(GML)附属書 12 の符号化規則に従う。また、国土数値情報応用スキーマが参照する基本データ型スキーマ、空間スキーマ、時間スキーマ等の標準スキーマの XML Schema は、次の URL に掲載されている XML Schema を使用する。

<http://schemas.opengis.net/gml/3.2.1/gml.xsd>

国土数値情報 (医療圏) 応用スキーマで使用する名前空間および名前空間接頭辞は次のとおりとし、XML Schema は、付属資料参照のこと。

名前空間 : <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app>

名前空間接頭辞 : ksj

■ 文字集合

UTF-8

■ 言語

日本語

7.2 配布媒体情報

■ 単位

全国 および 都道府県

■ 媒体名

下記サイトよりダウンロード。下記サイトでは、国土数値情報を無償で一般公開している。

国土数値情報ダウンロードサービス (JPGIS 準拠データ)

URL <https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>

8 メタデータ

本製品仕様書のデータ製品のメタデータは、JMP2.0 で記述する。

国土数值情報（医療圏）製品仕様書 第 2.0 版

付属資料

付属資料-1 符号化仕様作成のためのタグ一覧

クラス	属性・関連役割	型	タグ名	英語名 (属性・関連役割のみ)
医療圏	範囲	GM_Surface	area	area
一次医療圏	行政区域コード	行政コード	administrativeAreaCode	administrative area code
	市区町村名	CharacterString	cityName	city name
	二次医療圏コード	CharacterString	secondMedicalAreaCode	second medical area code
	二次医療圏名	CharacterString	secondMedicalAreaName	second medical area name
	設定フラグ	設定フラグ	settingFlag	setting flag
二次医療圏	行政区域コード	行政コード[1..*]	administrativeAreaCode	administrative area code
	市区町村名	CharacterString[1..*]	cityName	city name
	二次医療圏コード	CharacterString	secondMedicalAreaCode	second medical area code
	二次医療圏名	CharacterString	secondMedicalAreaName	second medical area name
	面積(医療計画)	Real	areaOfRegionalMedicalPlan	area of regional medical plan
	面積(国土地理院)	Real	areaOfGsi	area of the Geographical Survey Institute.
	人口(医療計画)	Integer	populationOfRegionalMedicalPlan	population of regional medical plan
	総人口(住民基本台帳)	Integer	totalPopulationOfBrr	total population of basic resident register
	人口(15才未満)(住民基本台帳)	Integer	under15YearsOldPopulationOfBrr	under 15 years old population of basic resident register
人口(15才以上 65才未満)(住民基本台帳)	Integer	between15And64YearsOldPopulationOfBrr	between 15 and 65 years old population of basic resident register	
人口(65才以上)(住民基本台帳)	Integer	over65YearsOldPopulationOfBrr	over 65 years old population of basic resident register	
三次医療圏	都道府県名	CharacterString	prefectureName	prefecture name
	三次医療圏名	CharacterString[0..1]	ThirdMedicalAreaName	third medical area name

付属資料-2 符号化仕様

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<xsd:schema xmlns:ksj="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app"
  xmlns:gml="http://www.opengis.net/gml/3.2" xmlns:sch="http://www.ascc.net/xml/schematron"
  xmlns:xsd="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
  targetNamespace="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app" elementFormDefault="qualified"
  version="2.0">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>医療圏</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
  <!-- 外部参照 -->
  <xsd:import namespace="http://www.opengis.net/gml/3.2"
    schemaLocation="http://schemas.opengis.net/gml/3.2.1/gml.xsd"/>
  <!-- 基底要素 -->
  <xsd:element name="Dataset">
    <xsd:complexType>
      <xsd:complexContent>
        <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
          <xsd:choice minOccurs="0" maxOccurs="unbounded">
            <xsd:element ref="gml:AbstractGML"/>
            <xsd:element ref="gml:CompositeValue"/>
          </xsd:choice>
        </xsd:extension>
      </xsd:complexContent>
    </xsd:complexType>
  </xsd:element>

  <!-- 要素定義 -->
  <xsd:element name="MedicalArea" type="ksj:MedicalAreaType" substitutionGroup="gml:AbstractFeatur
e"/>
  <xsd:complexType name="MedicalAreaType">
    <xsd:annotation>
      <xsd:documentation>医療圏</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
    <xsd:complexContent>
```

```

<xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
  <xsd:sequence>
    <xsd:element name="area" type="gml:SurfacePropertyType">
      <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>範圍</xsd:documentation>
      </xsd:annotation>
    </xsd:element>
  </xsd:sequence>
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>

```

```

<xsd:complexType name="MedicalAreaPropertyType">
  <xsd:sequence minOccurs="0">
    <xsd:element ref="ksj:MedicalArea"/>
  </xsd:sequence>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup"/>
</xsd:complexType>

```

```

<xsd:complexType name="MedicalAreaMemberType">
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
      <xsd:sequence minOccurs="0">
        <xsd:element ref="ksj:MedicalArea"/>
      </xsd:sequence>
      <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
    </xsd:extension>
  </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>

```

```

<xsd:element name="FirstMedicalArea" type="ksj:FirstMedicalAreaType" substitutionGroup="ksj:MedicalArea"/>
<xsd:complexType name="FirstMedicalAreaType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>一次医療圏</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>

```

```

</xsd:annotation>
<xsd:complexContent>
  <xsd:extension base="ksj:MedicalAreaType">
    <xsd:sequence>
      <xsd:element name="administrativeAreaCode" type="gml:CodeType">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>行政区域コード</xsd:documentation>
          <xsd:appinfo>
            <gml:defaultCodeSpace>AdministrativeAreaCode.xml</gml:defaultCodeSpace>
          </xsd:appinfo>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="cityName" type="xsd:string">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>市区町村名</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="secondMedicalAreaCode" type="xsd:string">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>二次医療圏コード</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="secondMedicalAreaName" type="xsd:string">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>二次医療圏名</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="settingFlag" type="ksj:settingFlagCodeType">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>設定フラグ</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
    </xsd:sequence>
  </xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>

```

```

<xsd:complexType name="FirstMedicalAreaPropertyType">
  <xsd:sequence minOccurs="0">
    <xsd:element ref="ksj:FirstMedicalArea"/>
  </xsd:sequence>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup"/>
</xsd:complexType>

```

```

<xsd:complexType name="FirstMedicalAreaMemberType">
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
      <xsd:sequence minOccurs="0">
        <xsd:element ref="ksj:FirstMedicalArea"/>
      </xsd:sequence>
      <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
    </xsd:extension>
  </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>

```

```

<xsd:element name="SecondMedicalArea" type="ksj:SecondMedicalAreaType"
substitutionGroup="ksj:MedicalArea"/>
<xsd:complexType name="SecondMedicalAreaType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>二次医療圏</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="ksj:MedicalAreaType">
      <xsd:sequence>
        <xsd:element name="administrativeAreaCode" type="gml:CodeType" minOccurs="1" maxOccurs=
"unbounded">
          <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>行政区域コード</xsd:documentation>
          <xsd:appinfo>
            <gml:defaultCodeSpace>AdministrativeAreaCode.xml</gml:defaultCodeSpace>
          </xsd:appinfo>

```

```

</xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="cityName" type="xsd:string" minOccurs="1" maxOccurs="unbounded">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>市区町村名</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="secondMedicalAreaCode" type="xsd:string">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>二次医療圏コード</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="secondMedicalAreaName" type="xsd:string">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>二次医療圏名</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="areaOfRegionalMedicalPlan" type="xsd:double" minOccurs="0">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>面積(医療計画)</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="areaOfGsi" type="xsd:double">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>面積(国土地理院)</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="populationOfRegionalMedicalPlan" type="xsd:integer" minOccurs="0">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>人口(医療計画)</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="totalPopulationOfBrr" type="xsd:integer">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>人口(住民基本台帳)</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>

```

```

</xsd:element>
<xsd:element name="under15YearsOldPopulationOfBrr" type="xsd:integer">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>人口(15才未満)(住民基本台帳)</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="between15And64YearsOldPopulationOfBrr" type="xsd:integer">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>人口(15才以上 65才未満)(住民基本台帳)</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="over65YearsOldPopulationOfBrr" type="xsd:integer">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>人口(65才以上)(住民基本台帳)</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
</xsd:sequence>
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>

<xsd:complexType name="SecondMedicalAreaPropertyType">
  <xsd:sequence minOccurs="0">
    <xsd:element ref="ksj:SecondMedicalArea"/>
  </xsd:sequence>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup"/>
</xsd:complexType>

<xsd:complexType name="SecondMedicalAreaMemberType">
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
      <xsd:sequence minOccurs="0">
        <xsd:element ref="ksj:SecondMedicalArea"/>
      </xsd:sequence>
      <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
    </xsd:extension>
  </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>

```

```

    </xsd:extension>
  </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>

<xsd:element name="ThirdMedicalArea" type="ksj:ThirdMedicalAreaType" substitutionGroup="ksj:MedicalArea" />
<xsd:complexType name="ThirdMedicalAreaType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>三次医療圏</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="ksj:MedicalAreaType">
      <xsd:sequence>
        <xsd:element name="prefectureName" type="xsd:string">
          <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>都道府県名</xsd:documentation>
          </xsd:annotation>
        </xsd:element>
        <xsd:element name="ThirdMedicalAreaName" type="xsd:string" minOccurs="0" maxOccurs="1">
          <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>三次医療圏名</xsd:documentation>
          </xsd:annotation>
        </xsd:element>
      </xsd:sequence>
    </xsd:extension>
  </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>

<xsd:complexType name="ThirdMedicalAreaPropertyType">
  <xsd:sequence minOccurs="0">
    <xsd:element ref="ksj:ThirdMedicalArea" />
  </xsd:sequence>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup" />
  <xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup" />
</xsd:complexType>

```

```

<xsd:complexType name="ThirdMedicalAreaMemberType">
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
      <xsd:sequence minOccurs="0">
        <xsd:element ref="ksj:ThirdMedicalArea"/>
      </xsd:sequence>
      <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
    </xsd:extension>
  </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>

<xsd:simpleType name="settingFlagCodeType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>設定フラグ</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
  <xsd:union memberTypes="ksj:settingFlagCodeEnumType ksj:settingFlagCodeOtherType"/>
</xsd:simpleType>

<xsd:simpleType name="settingFlagCodeEnumType">
  <xsd:restriction base="xsd:string">
    <xsd:enumeration value="1">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>設定あり</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="2">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>設定なし</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
  </xsd:restriction>
</xsd:simpleType>

```

```
<xsd:simpleType name="settingFlagCodeOtherType">
  <xsd:restriction base="xsd:string">
    <xsd:pattern value="other:¥w{2,}" />
  </xsd:restriction>
</xsd:simpleType>

</xsd:schema>
```